

千代市民センター落語まつり

シニア青春ネットワーク地域密着型支援事業

開催日:平成 27年9月27日(日) 千代市民センター

- ◇ 市民センターと一緒に開催する地域密着型の「落語まつり」を千代市民センターで開催しました。この事業は今回が5回目となります。
- ◇ 私たちの活動目的はシニアの活性化はもちろん、家に閉じこもりになっている方々に、楽しい場所に一步踏み出して頂くことが大きな目的です。
- ◇ 今回の出演者は何処に行っても人気の高い粗忽家酔書さんと、兵庫県丹馬から但馬牛を背負ってきた春歌亭丹馬さんによる落語4席、紙きりを楽しんでいただきました。
- ◇ 今までこのような落語祭りをやってきましたが、ここ千代のお客さまは文章では表現できないくらいに反応が良く、驚いております。皆さん「久しぶりに笑ったあああ」の連発でした。
- ◇ この企画を地元の有志と準備をしましたが、何処に行っても夢追塾の卒塾生やその知り合いの方々に出会い、人との繋がりとはこんなことだなあと実感をしております。



粗忽家 酔書



春歌亭 丹馬



そごつやよいしよ むんかていたんば
粗忽家酔書・春歌亭丹馬共演会

落語4席、紙切り、観衆を笑いの渦に巻き込みました。

千代地区民生委員会長「青柳 啓子」様（スタッフ写真：左端）の要請で企画しました。

●共催者：千代地区民生委員、児童委員

●後援：シニア青春ネットワーク（写真：市民センタースタッフ、シニア青春スタッフ）



大好評でした、千代市民センター**落語まつり**
シニア青春ネットワーク「**地域密着型支援事業**」

地域団体の要請に応じて、舞台の設営・出演者との交渉等、これまでのノウハウを伝えて協力しました。今後、自主運営出来るよう支援してまいります。



出演者・市民センタースタッフ・シニア青春ネットワークスタッフのみなさん